

**児童福祉法に基づく指定障害児通所支援サービス 放課後等デイサービス評価表**

**実施年月・対象者**

**令和5年12月実地事業者向けアンケート**

**事業所名・番号**

**わいわいプラス町田教室 事業所番号 1353200395**

**記入担当職・氏名**

**児童発達支援管理責任者 青木 よし子**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			・適切である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	2	・抗菌されている床マットに交換してある。 ・設計上一部不可箇所がある為、重身児童の受け入れは不可。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			・全職員で情報を共有し参画に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・年一回公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	・今後、第三者評価について検討したい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・定期的に職員(非常勤も含め)外部・内部研修を行い、資質の向上に努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			・使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			・行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・毎日行い、非常勤職員には出勤時に伝えている。 ・初登室の児童がいる時は、必ずミーティングを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・支援の振り返りでは、気付いた点を共有している。 ・職員間の連絡帳に記載し、不在やバイト等で不定期に出勤する職員に共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・毎日記録し、必要に応じてミーティングを行っている。

	⑯ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・行っている。
	⑰ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5			・行っている。
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			・参画している。
	㉒ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			・学校からのメール確認及び送迎時に於いて情報交換を行っている。
	㉓ 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3		・現在、医療ケアが必要な児童が不在な為、今後、必要性があればいつでも受け入れる連絡体制を整えている。
	㉔ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4		・必要性に応じて行っている。
	㉕ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5		・現在移行児童が居ない為、検討していく。
	㉖ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			・都主催の研修を受講しており、全職員に周知し教室での勉強会にてスキルの向上に繋げている。 ・専門機関等と連携し情報交換を行っている。
	㉗ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3		・子供センターの利用有り。 ・感染症等の状況を注視しながら検討していく。
	㉘ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	・未定
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・連絡帳、電話、メール帰りの送迎等での情報交換を行っている。
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			・該当者のみ行っている。
保護者への説明責任等	㉛ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・行っている。
	㉜ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・その都度真摯に対応する様に心掛けている。
	㉝ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	・コロナ禍に於いて判断が困難だったが、今後は検討していく。
	㉞ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・適切な対応を心掛けている。
	㉟ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・プリント、連絡帳にて細かく記載している。 ・ブログやInstagram等を活用し発信している。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	5			・注意している。

	⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・配慮に努めている。
	⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	・感染症等の状況を踏まえながらその都度検討していく。
非常時等の対応	⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			・各マニュアル作成済み。
	⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・毎月一回、火事地震を交互に想定し避難訓練を実施している。 昨年度より水害及び土砂災害時の避難訓練を追加実施している。
	⑳ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・内外の研修に参加し、内容の共有を行っている。
	㉑ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・契約時、安全の確保や危険の回避の為の同意書にて保護者に説明を行っている。 ・職員には、勉強会にて把握出来る環境を提供している。
	㉒ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		・保護者と情報共有しており、必要性がある場合対応する。
	㉓ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・共有している。